

令和 6 年度 事業計画書

事業局課	環境創造局	下水道施設管理課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価番号		
歳出予算科目	下水道事業会計収益の支出	1 款	1 項	2 目	政策番号	38	施策番号	1
事業名称	ポンプ場事業							

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	企業債	下水道使用料等
令和6年度	3,538,932			17,339		3,521,593
補助事業 単独事業						0
令和5年度	4,296,853			17,210		4,279,643
増△減	△ 757,921	0	0	129	0	△ 758,050

歳出	令和3年度		令和4年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度	
	事業費	企業債+下水道使用料等	事業費	企業債+下水道使用料等	事業費	企業債+下水道使用料等	事業費	企業債+下水道使用料等	事業費	企業債+下水道使用料等
予算	3,038,108	3,014,025	3,326,154	3,309,284	3,596,580	3,596,580	3,656,580	3,656,580	3,716,580	3,716,580
決算	2,100,283	2,083,205	2,271,502	2,254,536						

事業概要 (アクティビティ)	12か所の汚水中継ポンプ場、14か所の雨水排水ポンプ場及び45か所のその他のポンプ場の維持管理。所管水再生センターへの汚水圧送及び雨水排水により、浸水の防止及び公衆衛生の向上を図る。								
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
ポンプ場揚水量	単位	目標	255,343,862	256,749,780	256,749,780	256,749,780	256,749,780	256,749,780	
	m3/年	実績	262,209,478	244,774,054					
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
ポンプ場揚水量	単位	目標	255,343,862	256,749,780	256,749,780	256,749,780	256,749,780	256,749,780	
	m3/年	実績	262,209,478	244,774,054					
事業目的	ポンプ場では、雨水を速やかに排除することで浸水を防止するとともに、家庭などからの自然流下が困難な汚水を水再生センターへ送水します。主ポンプや自家発電設備などの主要設備については、予防保全型の維持管理により計画的な修繕を推進し、長寿命化を図ります。								
背景・課題	背景：当初、雨水及び汚水を排除することを目的として事業を開始。その後、昭和45年の下水道法改正において、公共用水域の水質保全が目的に追加されました。ポンプ場事業は下水道事業のうち「浸水防除」、「公衆衛生の向上」を目的とした事業です。 課題：施設、設備の老朽化による維持管理費の増加								
根拠法令・方針決裁等	地方自治法、地方公営企業法、下水道法、横浜市下水道条例、水質汚濁防止法、公害対策基本法、神奈川県生活環境の保全に関する条例、大気汚染防止法、ダイオキシン類対策特別措置法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、公害健康被害保障法								
根拠・データ等	令和4年度水再生センター等運営管理年報								
事業スケジュール	通年								
事業開始年度	昭和37年度								

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	①	ポンプ場事業	3,538,932	4,296,853	▲ 757,921
②					0
③					0
④					0
⑤					0
⑥					0
⑦					0
⑧					0
⑨					0
⑩					0
	細事業合計	3,538,932	4,296,853	▲ 757,921	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長	係長	北部管理担当
	大橋 洋明	後藤 大輔	青木 卓